

小6

社会

むずかしい

こたえ

なまえ _____

震災復興の願いを実現する政治

_____ がつ _____ にち

問題をよく読んで答えましょう。

めやす 15分

2まい あります

1 言葉を書こう

20点

- ① つなみから まちを守る ために、海ぞいに 作られる 高い かべのよう な し 5点
せつを **防潮てい** と いいます。
- ② 国が、東日本大しんさいからの 復興を 進める ために 作った 役所を 5点
復興庁 と いいます。
- ③ 災害で 家を なくした 人の ために、県や 市町村が 国の 補助を 受けて 建 5点
て、長く 住める ように した 住たくを **災害公営住宅** と いいます。
- ④ 災害に そなえて、水や 食料を 前もって 用意しておく ことを **びちく** 5点
と いいます。「**備蓄**」でも ○

2 えらぼう

30点

- ⑤ 東日本大しんさいが 起きたのは (**2011年3月11日** ・ 1995年1月17日) 10点
です。
- ⑥ つなみの おそれがある とき、ひなんする 先は (**高い所** ・ 海岸ぞい) 10点
です。
- ⑦ 災害に あった 人を 助ける ために、全国から 寄せられる お金を えらびま 10点
しょう。 **ウ**
- ア 税金 イ 補助金 ウ 義えん金



小6

社会

むずかしい

こたえ

なまえ

震災復興の願いを実現する政治 2まいめ

3 年表を読もう

30点

ある市が災害から復興するまで(れい)

時期	できごと
災害の日	大きな地震と津波が起こり、ひなん所が開かれる
1週間後	全国からボランティアが来て、かたづけを手伝う
3か月後	仮設住宅ができる
1年後	市が住民の意見を聞き、復興計画の案をつくる
1年半後	市議会が復興計画と予算を話し合い、決める
5年後	高台に新しい住宅地ができる

- ⑧ ボランティアが かたづけを手伝いに 来たのは、災害から **1週間** 後 10点
です。
- ⑨ 復興計画を 話し合っ て 決めたのは (市長だけ・**市議会**) です。 10点
- ⑩ 仮設住宅が できたのは、復興計画が 決まる (**前**・後) です。 10点

4 考えて書こう

20点

- ⑪ 大きな災害に そなえて、ふだんから 市ができる ことと、わたしたちが できる ことを 1つずつ 書きましょう。 20点

(例)市は、ひなん場所や きけんな 所を 地図に して 配る。わたしたちは、家族と ひなん場所を 確かめ、水や 食料を 用意しておく。

市・自分の そなえが 1つずつ 書けて 20点(片方なら 10点)

じかん ふん てん / 100てん